

5月の手紙

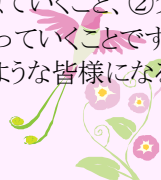
本日は、母の日として日本ではお祝いしますが、韓国は8日と決まっています、父母の日としてお祝いいたします。その面で考えれば5月は、家庭の月であると言えます。親を考える月になります。

最近、自分の親に手紙を書いていますか？手紙は残るものですので、是非書いてもらいたいものです。韓国の男性は、軍隊に行くのですが激しい訓練の中で、ある時楽な姿勢で空を見上げ、母の歌を歌うと親の愛を実感し、皆が泣き崩れるのです。

戦後、日本人妻7000名を北朝鮮へ日本政府は送りました。そこは樂園であったのでしょうか。それを反対したのは統一教会でした。不思議なことに韓国の男性と祝福を受けて韓国に渡った方が7000名なのです。ですのでお母様はこの7年路程で南北統一がなされると、断言されています。お母様の言ってらっしゃる内容は、お父様が言ってらっしゃる内容です。それを成す統一の鍵は、朝鮮半島にあるのではなく、この日本にあるのです。ここにいる我々が握っているのです。

この世の中で変わっても変わらないものが母性愛です。それがなければ墮落以降の復帰摂理ができないのです。本能的であり本質的なものが母の愛、母性愛なのです。それを考えるのが今日でないかと思えます。倫理道徳の根本は「孝」です。今、それが薄れてきています。近くにいる親を侍ることができずに、天の父母に侍ることができるでしょうか？それが統一教会の教えであります。新氏族メシヤの始まりは、何処からでしょうか？親に関心を持つところから始まらないといけません。それがなければ兄弟関係も良くなりません。さらに最も根本は天の父母様との関係になります。そしてこのように熱い心情があれば、伝道がしたくなるのです。身もたえさせているお母さまにもっと力になっていかなければならないのではないのでしょうか？それを考えるのが今日です。

新氏族メシヤの使命は、①父母様に似ていくこと、②父母様を知らせていくこと、③父母様に侍っていくことです。そのすべてに孝があります。そしてそのような皆様になることを願っています。



本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
神様と真の御父母様の祝福が共にありますよう。お祈り致します

- 1、お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
- 2、真の父母様聖和一周年記念 100 日精誠祈禱会

期間：陽5.16～陽8.23 朝の9:30の出発式と17:00に祈禱会
(毎週金曜日と日曜日は17:00祈禱会は行いません)

場所：浦和教会

祈禱項目：

- 1) 真のお母様が御健康であられますよう。
 - 2) 真の御父母様の心情体恤と一心一体一念化。
 - 3) 絶対孝の精神で、2020日本プロジェクトの2013年目標勝利。
 - 4) 理想家庭実現と新氏族的メシヤ伝道勝利。
 - 5) 母国の使命である世界貢献と、天一国宣教師派遣完遂。
- 目標：一家庭あたり、3名(家庭)伝道と1名(家庭)祝福。

- 3、2013年伝道勝利のための「第2次50日路程」のお知らせ

路程スローガン：「新氏族的メシヤ活動の定着と爆発的伝道！」

期間：2013年5月13日(月)～7月1日(月)(50日間)

路程の評価項目

- ①信仰出発
- ②祝福式祝禱を受けた家庭数(既成祝福、独身祝福)

- 4、「3000名特別伝道団」の結成

人数：全国3000名

伝道団発足：5月中に団員を決定し、正式出発は6月1日とする。

- 5、東埼玉教区伝道三日路程

日程：5月21日(火)～23日(木)

報告時間：期間中午後6時まで

- 6、第3回清心会のつどい

日時：5月21日(火)10:00受付10:30開会

場所：ベルヴィ武蔵野 ニューヨークギャラリー

- 7、東埼玉教区親子セミナー(通い2DAY)

日時：5月25日(土)～26日(日)10:00開会

場所：プラザウエスト視聴覚室

壮年婦人の皆様が子供と一緒にいるいは夫婦でご参加下さい。

- 8、第31回全日本聖和祝祭の御案内

日時：2013年5月26日(日)

中心開催場所：統一教会尾瀬霊園

- 9、東埼玉教区 天一国フェスティバル

日時：6月30日(日)12:30～16:00

場所：春日部市民文化会館

【年頭標語】

天地人真の父母勝利解放完成時代

天地人真の父母勝利解放完成時代



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Urawa Church
世界基督教統一神霊協会

教区長：李 炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel : 048-886-8774 / Fax : 048-886-8797
E-mail : uc.urawa@gmail.com

式次第



執礼者：李炯燮教区長

司会者：田川 敏教育部長

開 会	司会者
黙 禱	全 体
※開会讃頌 天一国の歌	全 体
※敬 拝	全 体
※家庭盟誓	全 体
代表祈祷	中川菊代
讃 頌	聖歌隊
み言訓読	全 体
説 教	特別伝道団勝利に向けて	
※讃 頌 聖歌 8 番	全 体
※祝 禱	教区長
※全体祈祷	全 体
教会音信	司会者
閉 会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

今週のみ言

民族的メシヤと天一国創建

自分の父母、親戚、兄弟たちを伝道するのです。今までは、カインを中心として伝道してきました。これからは、自分の一族を救わなければなりません。祝福家庭は氏族のメシヤです。サタン世界の家庭は、カイン家庭ですが、すべて滅びようになっているので、祝福を受けた皆さんの家庭には、アベル家庭としてカイン家庭を教ってあげるべき責任があるのです。過去においては、自分の親戚と父母を伝道できませんでした。出家してほかの人を伝道したのですが、統一教会が出てくることによって、出家せずに家で自分の一族を伝道できるようになったのです。先生も、父母と兄弟を伝道することができませんでした。キリスト教が反対しても、一人でやりました。家もなく、すべて失ってしまったのです。父母に、兄弟に、先生の知っているこの偉大で驚くべき「原理」のみ言を、二百も語ってあげられませんでした。自分の一族には、「原理」のみ言を語ってあげられなかったというのです。

先生にとって一番無念なことがあるとすれば、父母、兄弟にこの「原理」を教えてあげ、涙を流させられなかったことです。これが先生の恨です。ですから、皆さんは、父、母、兄、姉を伝道しなければなりません。そのようにしなければ、すべて地獄に行くようになり、永遠に滅びるしかない運命に置かれるということを、皆さんは知らなければなりません。

ロープや自分の服、自分の手足でも何でも、あちこち結び合わせて、彼らを地獄から私たちが暮らす所に引き上げてあげる責任があるのです。そのためには、皆さんが今まで国のために涙を流した、それ以上の涙を流さなければならず、世界のために涙を流した、それ以上の涙を流さなければなりません。先生に会いたいと思う以上に民族と氏族と親族と父母を慕い、彼らのために祈祷してあげる心をもたなければなりません。



統一運動

2013天運相續つつじ浄火祭清平特別大役事

今回の「2013天運相續つつじ浄火祭清平特別大役事」は、開会前日、世界各国の食口たちが集い、情心苑に大母様をお迎えして感謝祈祷会を捧げてから始まりました。

3日間にわたる行事では、霊界の真の子女様方と4600億絶対善霊による特別霊分立の役事をはじめ、1～238代先祖解怨式と1～231代先祖祝福式、祝福二世・三世聖和者未婚霊人祝福式、所願成就祈祷会、真の父母様聖物抽選イベント、天正宮博物館巡礼、子供の日イベント、ウォーターストーリー（水環境に関する教育施設）見学など、充実したプログラムが清平聖地内で開かれ多くの恩恵を受けました。

つつじ浄火祭のメイン行事の一つである「2013天運相續還元祈願聖火式」（以下、聖火式）は、2日目午後8時から愛の樹の広場で挙行されました。聖火式は世界の食口たちの切実な願いが込められた所願成就書を天の前に奉獻し、先祖たちが過去に地上と霊界で犯した罪の記憶を整理してくれると同時に、私たちの体の中で災いしてきた恨霊を分立してくれる奇跡の大役事です。

大母様は祈祷室で精誠を尽くしてこられた特別聖燭の火種を、全世界を代表する公職者および先輩祝福家庭4人に伝達されました。

火種を受けた点火者が、司会者の「1、2、3、点火！」の号令に合わせて点火台に火を点けると、聖なる炎が漆黒の闇を突き抜け空高く燃え上がりました。愛の樹の広場を埋め尽くした食口たちの切実な心情と共に天に届けられる瞬間でした。

